



## 2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月12日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東  
 コード番号 7599 URL https://221616.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務・IRセクションリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03 (5208) 5503  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月16日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	90,206	26.3	1,510	298.6	959	826.0	447	-
2019年2月期第1四半期	71,411	0.4	378	△69.5	103	△88.5	△146	-

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 △253百万円 (-%) 2019年2月期第1四半期 △337百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	4.41	-
2019年2月期第1四半期	△1.45	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	177,355	39,656	22.1	386.71
2019年2月期	173,927	40,432	22.9	392.88

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 39,215百万円 2019年2月期 39,841百万円

(注) 2020年2月期第1四半期より「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等の適用による表示方法の変更を行いましたため、2019年2月期の連結財政状態は、当該変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	-	5.50	-	5.50	11.00
2020年2月期	-	-	-	-	-
2020年2月期（予想）	-	0.60	-	0.60	1.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	162,000	12.5	1,850	315.0	1,100	-	210	-	2.07
通期	324,000	4.7	3,700	8.8	2,200	6.1	420	10.0	4.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	106,888,000株	2019年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	5,480,571株	2019年2月期	5,480,531株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	101,407,445株	2019年2月期1Q	101,407,530株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年5月31日)における国内直営店の小売台数は、34,114台(前期比6.9%増)となりました。前期におきましては、中古車販売の価格設計および店舗営業施策の転換を行った影響により、店舗あたり小売台数や台あたり粗利が低下しましたが、当期におきましては、それらの指標が着実に回復してきました。

販売費及び一般管理費は、新規出店に伴う店舗運営費用や新卒採用を中心とした人件費が先行したことにより増加しました。

2019年3月18日開示の「シンジケートローン契約締結のお知らせ」に記載するシンジケートローン契約締結に伴い、アレンジャーである金融機関に対しアレンジメントフィーを支払い、当該費用は一括して営業外費用・支払利息に計上しました。

2018年10月に、当社の100%出資子会社である豪州統括会社 IDOM Automotive Group Pty Ltdの新設子会社 IDOM Automotive Essendon Pty Ltdが豪州ヴィクトリア州メルボルンの新車ディーラーグループ5社を買収し、これらを前連結会計年度より子会社としております。

以上の結果、当第1四半期連結累計会計期間の実績は、売上高90,206百万円(前年同期比26.3%増)、営業利益1,510百万円(前年同期比298.6%増)、経常利益959百万円(前年同期比826.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益447百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失146百万円)となりました。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ①日本

売上高70,949百万円(前期比21.1%増)、セグメント利益(営業利益)1,827百万円(前期比321.1%増)となりました。新規に出店した店舗の稼働を含め国内直営店の小売台数が増加したことで、増収増益となりました。

#### ②豪州

売上高18,830百万円(前期比51.1%増)、セグメント損失(営業損失)144百万円(前年同期はセグメント利益(営業利益)62百万円)となりました。2018年10月に買収した新車ディーラーグループを前連結会計年度より子会社化(2018年10月1日～2019年2月28日の期間の業績を連結)しているため、当第1四半期におきましては、大幅な増収に寄与しております。西オーストラリア州の子会社は減益になりました。統括会社においては、新規事業等の費用が先行して発生しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### [資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、177,355百万円(前期末比2.0%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比11,542百万円増)したことなどにより、116,888百万円(前期末比3.6%増)となりました。

固定資産は、繰延税金資産が増加(前期末比394百万円増)した一方、のれんが減少(前期末比777百万円減)したことなどにより、60,467百万円(前期末比1.0%減)となりました。

#### [負債の部]

当第1四半期連結会計期間末の負債の部合計は、137,699百万円(前期末比3.1%増)となりました。

流動負債は、短期借入金が増加(前期末比8,049百万円増)したことなどにより、53,446百万円(前期末比11.9%増)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比11,342百万円増)したことなどにより、84,253百万円(前期末比15.6%増)となりました。

#### [純資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が減少(前期末比76百万円減)したことなどにより、39,656百万円(前期末比1.9%減)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想は、2019年4月12日に公表しました「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正はありません。なお、西オーストラリア州の子会社は当第1四半期が減益になりましたが、当初から想定された状況であり、第2四半期以降の業績改善を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,049	34,591
受取手形及び売掛金	6,774	5,646
商品	74,090	72,172
その他	9,043	4,590
貸倒引当金	△93	△113
流動資産合計	112,865	116,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,130	36,456
減価償却累計額	△13,141	△13,263
建物及び構築物(純額)	22,988	23,193
車両運搬具	167	171
減価償却累計額	△29	△33
車両運搬具(純額)	137	138
工具、器具及び備品	4,333	4,293
減価償却累計額	△3,481	△3,486
工具、器具及び備品(純額)	852	806
土地	218	218
建設仮勘定	541	322
有形固定資産合計	24,738	24,679
無形固定資産		
ソフトウェア	2,797	2,824
のれん	13,832	13,054
その他	3,301	3,095
無形固定資産合計	19,931	18,975
投資その他の資産		
投資有価証券	191	184
関係会社株式	2,261	2,261
長期貸付金	38	180
敷金及び保証金	6,083	6,061
建設協力金	5,753	5,687
繰延税金資産	1,438	1,833
その他	741	721
貸倒引当金	△116	△116
投資その他の資産合計	16,392	16,812
固定資産合計	61,062	60,467
資産合計	173,927	177,355

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,026	18,261
短期借入金	9,031	981
未払金	3,809	3,941
1年内返済予定の長期借入金	12,000	12,000
未払法人税等	312	363
前受金	11,177	11,254
預り金	249	353
賞与引当金	820	101
商品保証引当金	562	616
その他の引当金	507	520
その他	2,144	5,051
流動負債合計	60,642	53,446
固定負債		
長期借入金	68,023	79,365
長期預り保証金	432	417
資産除去債務	2,279	2,320
繰延税金負債	1,363	1,350
その他の引当金	561	572
その他	191	227
固定負債合計	72,852	84,253
負債合計	133,494	137,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	35,842	35,766
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	40,084	40,008
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△243	△793
その他の包括利益累計額合計	△243	△793
新株予約権	3	3
非支配株主持分	588	437
純資産合計	40,432	39,656
負債純資産合計	173,927	177,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	71,411	90,206
売上原価	56,104	72,521
売上総利益	15,306	17,685
販売費及び一般管理費	14,927	16,174
営業利益	378	1,510
営業外収益		
受取利息	13	10
還付加算金	-	12
その他	19	19
営業外収益合計	32	43
営業外費用		
支払利息	167	340
為替差損	67	170
持分法による投資損失	64	83
その他	8	0
営業外費用合計	308	594
経常利益	103	959
特別利益		
補助金収入	-	22
その他	1	-
特別利益合計	1	22
特別損失		
固定資産除却損	124	184
和解金	-	60
その他	40	-
特別損失合計	164	244
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△59	736
法人税、住民税及び事業税	249	774
法人税等調整額	△146	△436
法人税等合計	103	338
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△162	398
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	△48
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△146	447



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△162	398
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△185	△697
持分法適用会社に対する持分相当額	10	45
その他の包括利益合計	△175	△651
四半期包括利益	△337	△253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△313	△102
非支配株主に係る四半期包括利益	△24	△150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。